

第327号 平成24年3月

東京都農業会議情報

編集及び発行 東京都農業会議

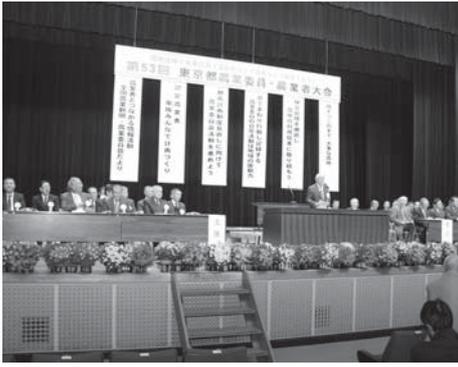
渋谷区代々木2-10-12
TEL 03-3370-7145

第53回東京都農業委員・農業者大会開く

農業委員・農業者など約900人が参加

都農業会議と地区農業委員会協議会・連合会は、2月29日に昭島市民会館で「第53回東京都農業委員・農業者大会」を開きました。

大会は、西多摩地区農業委員会連合会の宮川会長（羽村市農業委員会）の開会挨拶にはじまり、波多野会長が主催者挨拶を述べ、引き続き武田都農業振興事務所長、吉野都議会議員、松本全国農業会議所専務、竹内



主催者挨拶を述べる波多野会長

青梅市長、JA東京中央会の村野会長が、それぞれ祝辞を述べました。

協議では、国分寺市の榎戸農業委員会会長が議長に選出され、あきる野市の平野農業委員会会長が「東京農業の確立に関する要望」を、葛飾区の清水農業委員会会長が「都市農業の振興と都市農地保全に関する要望」をそれぞれ提案し、奥多摩町の濱野農業委員会会長が意見を表明しました。続いて、多摩市の小暮農

業委員会会長が「農業委員会活動の積極的推進に関する決議」を提案し、小平市の高橋農業委員会会長が意見を表明しました。

要望案と決議案は、ともに満場一致で決定されました。この決定を受け、都農業経営者クラブの清水副会長（立川市農業経営者クラブ

農林水産大臣表彰者に 前東大和市農業委員会会長 眞野忠彦氏

農業委員会活動の功績者に贈られる平成23年度の農林水産大臣表彰者に、眞野忠彦氏（前東大和市農業委員会会長）が選出され、このほど龍野都農業基盤整備課長から表彰状が伝達されました。



表彰状の伝達を受ける眞野氏



大会には約900人が参加した

ブ会長）が、農業者の代表として決意を表明しました。記念行事では、第51回企

されたことなどが高く評価され、晴れの受賞となりました。

平成24年度事業計画・予算 東京都農業施策に関する建議など決定

第110回東京都農業会議通常総会

都農業会議は、3月16日に南新宿ビルにて第110回通常総会を開きました。議事では、①平成23年度予算の一部修正、②平成24年度事業計画、③平成24年度歳入・歳出予算の設定、④賛助員拠出金額・時期及び方法、⑤借入金最高限度額、⑥預入先金融機関、⑦平成25年度東京都農業施策に関する建議（3面）の7議案を満場一致で決定しました。協議では、平成24年度農

業委員会活動推進要領（2面）を決定しました。



総会では24年度の事業計画などを決定した



記念行事として顕彰者、功労者などの表彰が行われた

業的農業経営顕彰42経営集団、第31回農業後継者顕彰29経営、第38回農業委員会等功労者表彰39名に表彰状・感謝状の授与が行われました。

農業委員会活動の積極的推進に関する決議

第53回農業委員・農業者大会において「農業委員会活動の積極的推進に関する決議」を決定しました。

本決議は、農業委員会のさらなる積極的な活動に向け決定したものです。

なお、本決議をもとに、通常総会において「平成24年度農業委員会活動推進要領」を決定しました。

主な内容は左記のとおり。

農業委員会活動の積極的推進に関する決議（要点）

平成24年度は、都市計画制度の見直しの検討が進められるなどの情勢を受け、農業委員会においては、その機能を十分に発揮し、農業者の意見集約等に取り組みとともに、農地の保全と利用を一層促進し農業委員による積極的な地域活動を進めるため、昨年度に引き続き農業委員会組織として、また農業委員において重点を定め「農地をいかし、地域を育てゆく活動Ⅱ」に取り組む。

平成24年度農業委員会活動推進要領（要旨）

1. 農地をいかし、地域を育

てゆく活動Ⅱの推進

2. 重点活動

(1) 農地の保全・利用促進に向けた取り組み

農地制度の浸透をはかり、農地の保全・利用促進に向けた取り組みを全農業委員会重点活動として進める。

農地利用状況調査の効果的推進

農地保全・利用促進に向けた活動の推進

市街化区域

① 生産緑地・相続税納税猶予制度など農地を守る制度の啓発と適正な執行をはかる。

② 都市農地制度のありかた等の検討を進める。

③ 都市農地の社会的貢献の浸透をはかる。

④ 生産緑地追加指定を推進する。

市街化区域以外

① 農業経営基盤強化促進法による利用権設定の周知と推進をはかる。

② 農地利用集積円滑化団体との連携をはかる。

③ 地域農業振興のための施策等のあり方について検討を進める。

(2) 農業者の意見集約と建議活動の推進

農業者の利益代表機関としての機能を発揮すべく、座談会等による情報提供および意見集約を行い、建議・要請活動などに結びつける。

(1) 農業委員会組織活動

農業委員会の機能を發揮する農地をいかす活動の推進

農業委員会の機能を發揮する「農地をいかす活動」として、①担い手の育成と農業経営支援活動、②農業と市民との架け橋活動、③情報・啓発活動に取り組む。

(2) 農業委員日常活動

地域を見てまわり、行動し記録する「地域を育てゆく活動」の推進

農地の肥培管理と利用促進

農業委員が日常活動において地域の農地の状況を把握し、重点的に利用促進に向けた活動に取り組む。

農業委員活動記録カードの活用

農業者への支援活動

地域農業の確立に向けた連携活動

情報収集・情報発信の推進

常任会議員会議だより

第10回常任会議員会議

平成24年1月17日に開催し状況は次のとおり。

議事

①農地法の知事諮問は第4条1件479㎡、第5条2件1695㎡を許可相当と答申する旨決定した。

②本会事務局長の勤務継続について決定した。

協議

第38回農業委員会等功勞者表彰者を決定した。

農政問題は、平成24年度農林水産予算の概算決定、社会保障・税一体改革素案、「我が国の食と農林漁業の再生のための基本方針・行動計画」について説明した。

説明

平野都食料安全課長が放射能の状況について、都農業振興事務所の吉田振興課長がプラムポックスウイルスの状況を説明した。

第11回常任会議員会議

平成24年2月17日に開催し状況は次のとおり。

議事

①農地法の知事諮問は第5条4件2917㎡を

許可相当と答申する旨決定した。(第4条は案件なし)

②平成23年度農業会議予算の補正を決定した。

協議

①第110回通常総会開催計画・提出議案を決定し、平成25年度東京都農業施策に関する建議案を総会に提出することとした。②「農業委員活動記録」推進要領を決定した。③新規就農支援事業を説明した。

第12回常任会議員会議

平成24年3月16日に開催し状況は次のとおり。

議事

①農地法の知事諮問は第4条3件1176・52㎡、第5条5件2398㎡を許可相当と答申する旨決定した。②契約職員に関する細則の一部改定について決定した。

協議

認定農業者制度の推進状況について全国農業会議所に提出することを決定した。

東京農業の確立に関する要望 都市農業の振興と都市農地保全に関する要望

第53回東京都農業委員・農業者大会で決定した国への要望の要約は左記のとおりです。なお、全文は東京都農業会議のホームページでもご覧いただけます。

(http://www.tokaigi.com/)

東京農業の確立に関する要望

1. 農業者が希望を持てる農業政策の確立

国の戸別所得補償については東京都内では対象となる土地利用型農業が少ないため大部分の農家はその対象とならない状況である。よって、国の農業政策においては土地利用型農業への偏重を改め、農地集積を進められない地域を包摂した政策への転換を強く要望する。

2. 経営安定対策の確立

(1)多様な農業経営を対象とする所得対策の確立
(2)価格対策の確立
農家が安心して経営に取り組めるよう価格対策を確立すること。

(3)農地の維持を可能にする直接支援の確立

農地を維持する農家が持続可能な農業を営むことができよう、直接的な支援施策を確立すること。

3. 担い手の育成・支援と地域農業の振興

(1)認定農業者の経営改善を後押しする支援施策の拡充
(2)農業振興地域等の担い手支援と農地確保対策の推進
(3)山村・離島振興のための施策の拡充

4. TPP交渉参加への反対とWTO等農業交渉への慎重な対応
(1)TPP交渉への参加反対
地域産業や雇用ならびに農地・山林等の国土保全など国民の生活に重大な影響をもたらすTPPへの交渉参加は絶対行わないこと。

(2)WTO等農業交渉への慎重な対応
5. 食の安全・安心の確保と地産地消の促進
(1)地産地消の推進
(2)安全・安心な国産農産物の利用促進

安全・安心に配慮して生産

された農産物に対して、そのコストに見合う価格が形成されるよう啓発等の対策を講じること。

(3)食農教育の推進

6. 原子力発電所事故に伴う農産物等の放射性物質汚染への対策
農産物等の放射性物質汚染に対しては、風評被害を含めた全ての被害に対する賠償措置を確実に行うとともに、汚染された堆肥等の処理は国の責任で行うこと。

7. 農業委員会組織の体制強化
地域の農業生産を確保し環境を守るため、農業委員会及び系統組織の組織強化に必要な体制整備を行うこと。

8. 物納農地の管理徹底
9. 国有農地の解消
10. 動植物に対する防疫体制の強化

(1)ウメ輪紋ウイルス対策の強化
(2)鳥インフルエンザおよび口蹄疫に対する防疫体制の強化
11. 有害鳥獣対策の強化
12. 山林・平地林保全対策の推進

都市農業の振興と都市農地保全に関する要望

1. 都市農業を保全する政策の法制化と振興施策の確立
(1)「都市農業基本法(仮称)」の制定
安全で快適な都市形成に不可欠な農地等を将来にわたり保全するため、「都市農業基本法(仮称)」を早急に制定すること。

(2)都市計画制度の早急な見直し
農地の保全を盛り込んだ都市計画制度の見直しを早急に行うこと。

(3)都市農業振興施策の構築
担い手育成や農業生産体制の整備など、実態に即した都市地域の農業振興施策を構築すること。

2. 生産緑地法・相続税等納税猶予制度の基本堅持と必要な見直し
(1)生産緑地法・相続税等納税猶予制度の基本堅持

(2)取用の際の相続税等納税猶予制度の利子税免除
(3)相続税等納税猶予制度の一部免除規定の創設
(4)制度適用農地の取用交換及び買い換え特例に対する要件緩和
(5)一定割合を超えた納税猶予額の免除

都市農業の振興と都市農地保全に関する要望

(6)相続税納税猶予適用申請にかかる期限の緩和
(7)生産緑地指定の推進

3. 都市農地等保全のための新たな制度の構築
地区指定ではなく農地等所有者の意向に基づく新たな都市農地等の保全制度を構築すること。また、農業経営に必要な林地や生産・集荷・貯蔵・流通等施設用地の保全を可能にする制度を構築するとともに、課税の適正化を行うこと。

4. 相続税の課税強化反対
と相続財産評価の適正化
(1)都市農地の減少につながる相続税の課税強化反対

(2)相続財産の適正評価と物納を認める制度改善
(3)事業用宅地の課税価格に関する特例の拡大
(4)山林・平地林の相続税軽減

5. 公共的に利用されている農地の保全
都市に欠くことのできない公共的な農地利用を安定して行うことができるよう、制度等を改善すること。

6. 都市農地の保全に欠かせない農業委員会の組織強化

受賞者芳名(敬称略)

第51回企業の農業経営顕彰受賞者

1. 東京都農業会議会長賞

野菜部門 上保智之(世田谷区) ▼島田秀昭・尚美(世田谷区) ▼鈴木利保・百合子(杉並区) ▼森田信幸・喜子(杉並区) ▼春日實・久子(板橋区)

加藤清太郎・三枝子(練馬区) ▼石田實・起代子(葛飾区)

山崎和彦(江戸川区) ▼白井志朗・良子(羽村市)

中西一弘・喜代美(八王子市) ▼荻野勇・清枝(町田市)

大野隆生・英美(三鷹市) ▼小嶋武志・智穂(調布市)

竹内尚夫・恵子(調布市) ▼井上誠一(小金井市)

川原喜重・友子(小平市) ▼榎戸武司・美枝子(国分寺市)

北島直芳(国立市) ▼下田茂昭・澄江(西東京市)

加園武正(武蔵村山市) ▼加園良雄・清子(武蔵村山市)

比留間清・喜久枝(東大和市) ▼鈴木千佐夫・千穂子(神津島村)

伊勢崎武二・正恵(八丈町) ▼花き部門 岡田正敏(江戸川区) ▼横山暁・文江(清瀬市)

植木部門 清水修・美恵子(立川市) ▼永澤章・洋子(国分寺市)

果樹部門 馬場芳則・紀子

(稲城市) ▼高橋一男・玉江(武蔵野市) ▼吉野弘司・英子(三鷹市) ▼宮崎邦康・節子(昭島市) ▼富永和宏・一枝(狛江市) ▼増田健男・八千代(東久留米市)

特用作物部門 千島國光(奥多摩町)

酪農部門 田中宏和(あきる野市)

複合部門 増田孝夫・まなみ(青梅市) ▼小澤豊・トミ(府中市) ▼久野一彦・知恵(東村山市)

集団活動の部 日野農産物直売組合(日野市) ▼国分寺市野菜生産組合(国分寺市)

清瀬市植木生産組合(清瀬市) ▼東京都産業労働局長賞

野菜部門 加園良雄・清子(武蔵村山市) ▼鈴木千佐夫・千穂子(神津島村)

花き部門 岡田正敏(江戸川区) ▼高橋一男・玉江(武蔵野市) ▼宮崎邦康・節子(昭島市)

複合部門 小澤豊・トミ(府中市)

集団活動の部 日野農産物直売組合(日野市) ▼国分寺市野菜生産組合(国分寺市)

野島崇(あきる野市) ▼近藤剛・美保子(瑞穂町) ▼立川哲也(八王子市) ▼五十嵐裕二(町田市) ▼阿川晃一(日野市) ▼篠崎好雅(日野市) ▼黒崎健一・陽子(稲城市) ▼荒井英生(立川市) ▼内野邦彦・和歌(立川市) ▼田辺陽介・清美(三鷹市) ▼箕輪宗夫・智子(三鷹市) ▼小松原哲雄・敬子(府中市) ▼鈴木寿昭(昭島市) ▼秋間栄一(調布市) ▼橋本裕治(調布市) ▼當間隆・ゆみ子(小平市) ▼小山都利(東村山市) ▼土方忠夫(国立市) ▼田倉寿治・由祈子(西東京市) ▼村野剛(清瀬市) ▼加藤純生(八丈町)

2. 東京都農業会議所会長賞

立川哲也(八王子市) ▼五十嵐裕二(町田市) ▼阿川晃一(日野市) ▼黒崎健一・陽子(稲城市) ▼田辺陽介・清美(三鷹市) ▼橋本裕治(調布市)

3. 東京都知事賞

磯貝慎一郎・久美子(足立区) ▼眞利子忠篤・妙子(江戸川区) ▼當間隆・ゆみ子(小平市) ▼田倉寿治・由祈子(西東京市) ▼村野剛(清瀬市)

第38回農業委員会等功労者表彰者

1. 東京都農業会議会長表彰者

細淵良成(杉並区) ▼榎本裕一(板橋区) ▼加藤剛(練馬区) ▼磯貝慎一郎・久美子(足立区) ▼杉浦直洋(葛飾区) ▼高橋和伸・雅子(江戸川区) ▼眞利子忠篤・妙子(江戸川区) ▼長澤陽祐(青梅市)

2. 東京都知事賞

磯貝慎一郎・久美子(足立区) ▼眞利子忠篤・妙子(江戸川区) ▼當間隆・ゆみ子(小平市) ▼田倉寿治・由祈子(西東京市) ▼村野剛(清瀬市)

3. 東京都農業会議所会長感謝状

農業委員会等職員 中島静樹(羽村市) ▼大澤章良(八王子市) ▼峰尾真(八王子市) ▼小野寺努(調布市) ▼水木一江(東村山市)

2. 農業功労者感謝状

農業功労者 高橋重誠(世田谷区) ▼小野実(杉並区) ▼内田伊三郎(板橋区) ▼横山智彦(練馬区) ▼齋藤庄蔵(足立区) ▼椎橋忠治(江戸川区) ▼栗山常子(目黒区) ▼福島幹雄(青梅市) ▼天野悦年(福生市) ▼田村前野民康(あきる野市) ▼尾作定男(瑞穂町) ▼内藤嘉廣(八王子市) ▼岩澤泰宏(日野市) ▼杉田輝夫(多摩市) ▼梅田一男(立川市) ▼竹内邦雄(武蔵野市) ▼田中満治(三鷹市) ▼佐伯義夫(府中市) ▼篠春雄(昭島市) ▼鈴木壽夫(調布市) ▼梶四郎(小金井市) ▼久米トモ(小平市) ▼小嶋利明(東村山市) ▼佐藤健三郎(国分寺市) ▼本橋英次(西東京市) ▼飯田城司(狛江市) ▼野口芳子(東大和市) ▼海老澤勝雄(清瀬市) ▼関すみ子(神津島村)

3. 東京都農業会議所会長感謝状

農業委員会等職員 中島静樹(羽村市) ▼大澤章良(八王子市) ▼峰尾真(八王子市) ▼小野寺努(調布市) ▼水木一江(東村山市)

都内で約6・7haが生産緑地追加指定

国分寺市では農業委員会の建議などにより

指定基準が見直し

平成23年度内に、都内で生産緑地の追加指定が都市計画決定される見込みは、22区市で計約6・7ヘクタールとなりました。(都農業会議調べ)

福生市では、同市農業委員会(村野和男会長)の建議などにより、平成5年度以来の

追加指定が実現しました。

また、国分寺市では、同市農業委員会(榎戸岩男会長)による建議や要請など長年の活動により、過去に買い取り申し出を行った農地においても、追加指定ができるよう指定基準の改定が行われました。

東京の都市農業経営を研究

全国農業経営者研究大会 都市農業分科会

全国農業会議所(二田孝治会長)はこのほど、第41回全国農業経営者研究大会を開き、これに伴い、都農業会議は「都市農業における野菜の販売戦略」をテーマに、都市農業分科会を開きました。

分科会では、西東京市の鈴木智博さんと田倉寿治さ



量販店への契約出荷について話す鈴木さん

んの野菜経営を見学し、量販店への契約出荷の取り組みや、積極的な顧客開拓について、研究しました。参加者は「色々な販路があり驚いた」と話していました。

優秀農業経営者を表彰

北多摩地区農業委員会連合会

(肥沼和夫会長)東村山市はこのほど、東村山市で「平成23年度優秀農業経営者表彰式・講演会」を開きました。

各市より推薦された優秀農業経営者16名が表彰され、表彰後には、埼玉県秩父市初の女性農業委員の横田友さんによる記念講演が行われました。



表彰者を激励する横田さん

島しょ地区の農業について意見交換

島しょシンポジウムを3島で開く

島しょ地区の農業委員会と、ふるさと東京むらづくり塾(波多野重雄塾長)はこのほど、共催で島しょシンポジウムを開きました。

3月14日に神津島村、22日に三宅村、27日に大島町

で開催し、それぞれの島が抱えている課題について、専門家を交え、熱心に意見交換を行いました。

島しょ地区においては農業の担い手の高齢化によって、耕作放棄や農地の遊休化が進み深刻な状況となっ

パソコンで効率的な経営管理をマスター

パソコン経営管理セミナー開く

都農業会議は3月14日と15日の2日間にわたり、南新宿ビルにおいて、パソコン経営管理セミナーを開きました。

千葉県柏市の共同直売所の運営などを研究

西多摩地区農委会連合会

西多摩地区農業委員会連合会(宮川修会長)羽村市はこのほど、千葉県柏市で先進事例研修を開きました。

この研修は、柏市の農産物直売所の運営などを研究しようとして実施し、西多摩地区の農業委員会の会長や職務代理などが参加しました。

研修では、農業者とJAなどが出資した株式会社形態で運営をする共同直売所(株)かしわで、を研究し、また日本一の小カブ生産地を支える生産農家を見学しました。

ており、新たな担い手の確保がもめられています。

また農産物の販路開拓や販売戦略も重要な課題となっています。

参加者は「専門家から参考になる意見をもらえて、良かった。島しょ地区農業の活性化に活かしていきたい」と話していました。

会計や販売記録の効率的な管理手法をマスターしようとして、都内の認定農業者らが参加しました。

1日目は会計ソフトの実践的な演習を行い、2日目には多品目の農産物を生産する農家や、販売先が多岐にわたる農家向けに販売管理ソフトを使った演習を行いました。



経営管理ソフトを体験する参加者

平成24年度 主要行事日程

平成24年3月1日現在

月	旬	農業会議	会議等出席者	その他
24年 4月	中 下	農業委員会職員基礎研修会 (13(金)) 常任会議員会議 (17(火)) 生産緑地・相続税納税猶予制度基礎研修会 (27(金))	職員 常任会議員 職員	全国情報会議 (10(火))
5月	上 中 下	賛助員協議会/互選会 (11(金)) 農業委員会活動研究会 (15(火)) 常任会議員会議 (17(木)) 会長職務代理者研究集会 (21(月)) 農地流動化担当者会議 (28(月)) 認定農業者等担い手支援会議/主任職員協議会 (29(火))	会長・主管課長 該当職員(*) 常任会議員 会長職務代理・職員 職員 職員/職員	都職研総会・役員会 (29(火)) 全国会長大会 (31(木))
6月	上 中 下	相続税納税猶予実務研究会 (1(金)) 常任会議員会議 (18(月)) 夏季地区別検討会 (島しょ 22(金)、北北 26(火)、北南 27(水)、北西 29(金)) 農業者年金担当者会議 (25(月)) 生産緑地制度研究会/監査会 (28(木))	職員 常任会議員 会長・職代・職員 職員 職員/監査委員	
7月	上 中 下	夏季地区別検討会 (区 2(月)、南 4(水)、西 6(金)) 常任会議員会議 (17(火)) 広報研究会 (20(金)) 農地台帳システム研究会 (25(水)) 農地専門職員研修会 (26(木)~ 27(金)) 農業委員会活動研究会 (31(火))	会長・職代・職員 常任会議員 農業委員・職員 職員 職員 該当職員(*)	
8月	上 中 下	農業委員研修会 (区 2(木)) 農業委員研修会 (西 3(金)) 農業委員研修会 (南 7(火)) 農業委員研修会 (北 9(木)) 農業会議通常総会/常任会議員会議 (17(金)) 女性農委現地研究会 (23(木)) 農地流動化会議 (30(木)) 認定農業者等担い手支援会議 (31(金)) / 主任職員協議会 (31(金))	農業委員・職員 農業委員・職員 農業委員・職員 農業委員・職員 会長/常任会議員 女性農業委員・職員 職員 職員	都職研全体研究集会・役員会 (31(金))
9月	上 中 下	農委会職員現地研究会 (7(金)) 常任会議員会議 (18(火)) 農地部会長研究集会 (28(金))	職員 常任会議員 農地部会長・職員	
10月	上 中 下	経営部会長研究集会 (5(金)) 常任会議員会議 (17(水)) 農地流動化現地研究会 (19(金)) 会長現地研究会 (25(木)~ 26(金): 岐阜市)	職員 常任会議員 職員 会長・職員	東日本ブロック農委会職員現地研究会 (10/11~12)
11月	上 中 下	賛助員協議会/互選会 (7(水)) 監査会/常任会議員会議 (19(月)) 農業委員会活動推進フォーラム (22(木)) 農業者年金制度研究会 (29(木)) 地区別職員検討会 (島しょ 30(金))	会長・主管課長 監査委員/常任会議員 農業委員・職員 農業委員・職員 職員	
12月	上 中	地区別職員検討会 (区 4(火)、西 5(水)、南 10(月)、北南 12(水)、北北 13(木)、北西 14(金)) 常任会議員会議 (17(月))	職員 常任会議員	全国農委会長代表者集会 (6(木))
25年 1月	中 下	常任会議員会議 (17(木)) 冬季地区別検討会 (島しょ 18(金)、北北 22(火)、北南 23(水)、北西 24(木)、区 28(月)、西 29(火)、南 31(木))	常任会議員 会長・職代・職員	
2月	上 中	組織・活動検討会 (5(火)) 農業委員会活動研究会 (7(木)) 組織・活動検討会 (13(水)) 常任会議員会議 (18(月)) 第54回東京都農業委員・農業者大会 (28(木)) 羽村市	地区協ほか 該当職員(*) 地区協ほか 常任会議員 農委・職員ほか	
3月	上 中	主任職員協議会 (8(金)) 農業会議通常総会/常任会議員会議 (18(月))	職員 会長/常任会議員	都職研役員会 (8(金))

* 該当職員=地区協議会正副会長・役員が所属する区市町村の職員ならびに職員研究会正副会長
 * 地区協=地区協議会連合・連合会正副会長 上記日程につきましては、変更する場合がありますのでお含み下さい